

特許出願中の警告システム ブーム旋回時走行警告システム

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、特許出願中の警告システム「ブーム旋回時走行警告システム」を 2021 年 4 月 1 日(木)から本格稼働いたします。

「ブーム旋回時走行警告システム」は、高所作業車を運転する際に、作業者が意図していない方向への走行を防止することができる安全装置システムです。

通常、自走式高所作業車には、走行の方向を間違えないように、前後のクローラ(無限軌道)部分に金属板の目印が設置されており、前方を示す「凸」の形状の金属板、後方を「凹」の金属板が取り付けられています。ただし、ブームが伸びている状態の時に、作業者が前後の走行を見あやまる場合や、ブームやバスケットが走行体に対して真逆の 180 度に反転している際に、走行レバーを逆方向へ誤操作してしまうといった事故が多くみられ、現場での課題になっていました。

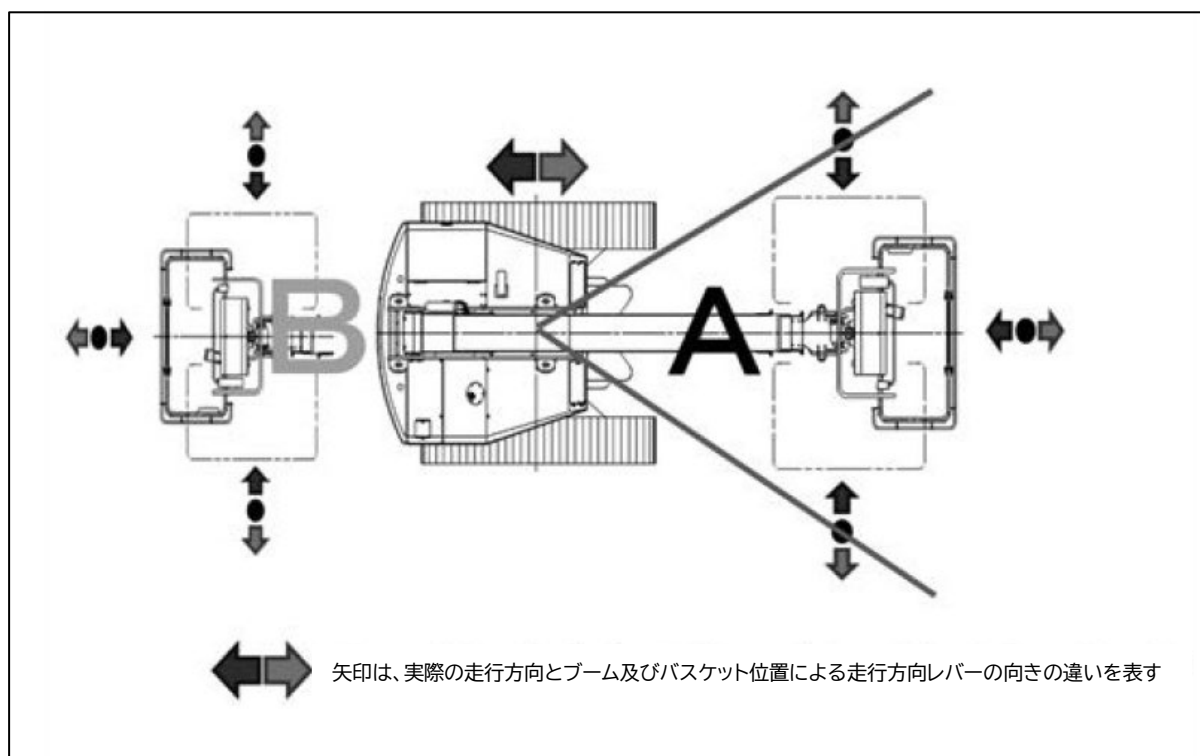


今回の「ブーム旋回時走行警告システム」は、クローラと機体部の間に、センサー機能を搭載した専用のブラケット機構を取り付けることで、事前に設定したブームの旋回範囲を超えて走行しようとする、通常の走行時と異なる「特別警報音」(3 秒間の警報音)、「LED ランプ点滅」(2 秒間の点滅)、「低速走行」(3 秒間の走行)が起動し、事故を未然に防ぐシステムを開発しました。また、専用のブラケットは、車両への後付けが可能のため、多くの機種に対応できる仕様になっています。

※通常、高所作業車は、走行時に注意喚起をうながす警報音が常時鳴ります。

アクティオは今後も「レンタルティンク」のノウハウを活かし、さまざまな課題を解決する製品やサービスを提供していきます。

■Aエリア・Bエリア



項 目		内 容
通常走行時の警報音あり	A エリア	・通常の操作 ・ブーム旋回範囲の任意設定可能
	B エリア	・エリア内にブーム旋回中 ・(通常の走行時と異なる)「特別警報音」(3 秒間の警報音) ・「LED ランプ点滅」(2 秒間の点滅) ・「低速走行」(3 秒間の走行)



■ブーム回転時走行警告システム商品仕様

呼称(バスケット床面高さ)	(m)	12.1	18.7
メーカー		アイチコーポレーション	アイチコーポレーション
型式		SR12C1SM	SR19CSM
積載荷重	(kg)	2名又は250	2名又は250
作業床寸法	全長L ₁	(mm)	750
	全幅W ₁	(mm)	1,500
	全高H ₁	(mm)	1,000
最大作業半径	(m)	10.7	15.5
首振り角度	(度)	-90 ~ 90	左90 右90
エンジン出力	(kW{PS})	18.9{25.7}	51.7{70.3}
燃料		軽油	軽油
燃料タンク容量	(L)	95	130
燃費	(L/h)	1.1	2.2
最大接地圧	(kPa{kgf/cm ² })	75{0.75}	69{0.70}
登坂能力※2	(度)	30	27
バッテリーサイズ	(個)	115D31R×1	130E41R×1
寸法	全長L	(mm)	6,340
	全幅W	(mm)	2,250
	全高H	(mm)	1,995
車両重量	(kg)	7,500	13,090

※旋回台の旋回角度は360度。

※2 新車時の最大能力。天候・床面材質により異なる場合あり。

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっきくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本商品に関するお問い合わせ先

最寄りの営業所までお問合せください。

<https://www.aktio.co.jp/network/>